

チェック

1. 日記…1日分☐**2. 読書感想文…原稿用紙3枚分**☐

〈課題図書〉

- ・ヒロシマ消えたかぞく
- ・飛ぶための百歩

- ・月と珊瑚
- ・風を切って走りたい！

※課題図書でも、別の本でも自由に選んで書いてください。**3. 計算ドリル**☐**※計算ドリルに直接書き込み、答え合わせもしましょう。****4. 1学期の復習(最低7ページ分)**☐**※自主学習ノートに1学期に習ったことを復習しましょう。****イラストなどは×です。****5. 家庭科マスコット作り****※家庭ノートにどんな作品を作りたいかノートに計画を立ててから作しましょう。****すてきな作品ができるといいですね。****6. お手伝いや家族との交流の時間****みなさんは、家族の一員です。自分にできる役割を増やせるようにしましょう。****また、長期休暇中にしかできないような家族との時間も大切にしましょうね。****◆◆◆提出はすべて8月17日(月)です◆◆◆**

読書感想文のコツのコツ

★ 感想文は意見だ！

1. その本（話）は、どういう本（話）か。
何が書かれているか、どんなことが書いてあるかを確かむ。
2. 何について語られているか。それについて筆者（書き手）はどう言っているか。
ひとつの話・物語は、「目的」があって作られている。
何をテーマにして、それがどうだと言っているかを確かむ。
3. それについてきみはどう思ったか、どう考えたか。
ここがもっとも肝心。1と2をつかんだうえで、きみの意見を書く。

★ 感想文の組み立て

- まず、1. テーマ（一番筆者が言いたいこと、大事なこと）をさがすこと。
2. 自分はそれについてどう思っているかを確かむ。
 3. もしも自分だったら、と考える。
 4. かんそう・意見を書く。
→「もしも」「たとえば」「なぜなら」をキーワードにするといい。

★ 書きすすめ方

【その1】

1. 意見：ぼくはこう思った。
↓
2. 理由：なぜなら・だって
↓
3. 例1：文の中の場面や言葉などをれいにする。
↓
4. 例2：自分の体験を例にする。
↓
5. もしも：考えを次々にくり広げる。
↓
6. だから：まとめ。「もしも」で示された考えに対して深めた意見を書く。

【その2】

1. 予想：筆者の考えはこうだと思う。



2. 断定：^{だんてい}「この本のテーマはこれについてだ」と自分の考えを決める。



3. 理由：なぜなら・というのは・・・



4. だから：作者はこういう意見なのだ。



5. 意見：ぼくはそれについてこう思う。

【その3】

1. 例：自分のことを書く。



2. 比べる：本の中身や内容と自分を比べて、照らし合わせる。



3. 考える：筆者の考えやテーマについて書く。



4. 意見：ぼくはこう思う。

【その4】

1. きっかけ：本との出会い、なぜこの本を選んだかを書く。



2. 印象：心に残った場面を書く。



3. 例：似たような自分の体験を書く。



4. もしも：「ぼくが・・・だったら」



5. なぜ：登場人物はなぜこうしたか



6. 意見：ぼくはこう思う。

けれど、意見を書くときには、

- ・意見（こう思う）
- ・理由（なぜなら）
- ・例（たとえば）
- ・展開（もしも）
- ・結論（だから）

の5つは必要だと思ってほしい。感想文は意見だから、これは大切なキーワードになります。